



恭賀新年

平成元年に、市民の方により市総合運動公園に植樹されたケヤキの木。平成の30年間ですくすく成長し、現在は同公園のシンボルとなっています。今年は新しい元号が制定されますが、木々の成長とともに流山市もさらに成長する年となるよう尽力していきます。

「住み続ける価値の高いまち」の確立に向けて



流山市長
井崎 義治

19万流山市民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

子育て世代を中心に人口が増加する流山市では、この2年間に1万人増加し、昨年12月に19万人を突破しました。人口増加率では、千葉県内で5年連続1位を記録しています。また、本市の平均寿命は昨年、男女とも県内1位となりました。

今後も、子どもからお年寄りまで、共に充実した毎日を送れるよう、子育て・教育環境の充実や、健康を支える取り組みに力を注いでまいります。本年は、平成12年に策定した市政経営の最上位計画である流山市総合計画の最終年度となります。

流山市は今年も、市民の皆様と共に進めてきた緑豊かで良質なまちづくりを一層進展させ、全ての世代の皆様にとって、「住み続ける価値の高いまち」となるよう全力で取り組んでまいります。結びに、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新たな時代も市民の皆様とともに



流山市議会議長
秋間 高義

新年明けましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年皆様方のご理解とご協力を頂きながら、市議会の運営に力を注いでまいりました。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

さて本年は、およそ200年ぶりとなる生前退位による「改元」が5月1日に行われ、国の大きな節目を迎えます。一方、本市においては、現在の流山市基本構想20年および後期基本計画10年の最終年度であり、現総合計画の総仕上げとともに、次期総合計画を策定する変革の年にもなります。市議会としても、新しい流山を創るため、執行部

と緊張関係を保ちつつ、議会としてのチェック機能を果たすと共に積極的に提案してまいります。また、昨今、全国的に災害が発生しております。万一の災害に対しての事前の備えとして、昨年、流山市議会として初めて「市議会災害対応マニュアル」を策定いたしました。

大規模災害発生時に、市議会災害対策会議を設置すること、また、地域の被災状況や必要な支援策を市議会災害対策会議として集約し、市災害対策本部と連携することなど、議員や市議会として最低限の役割、約束事を定めました。本年も市民の皆様のために、市議会として何をしなければならぬのか、常に自戒しつつ、議員一丸となって市勢発展に向け全力を尽くしてまいります。なにとぞ変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたりまして、皆様方ますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

特集：流山の地名

まちの名が つむぐ歴史

今日まで、地名は誕生と消滅を繰り返して、流山の歴史とともに移り変わってきました。流山には、現在52の地名がありますが、今年5月には流山おおたかの森駅周辺で大規模な字の区域と名称の変更を予定しており、また新たな歴史が始まるうとしています。

地名は、まちの歴史を知る手掛かりとなる大切な文化遺産です。地名を知ること、まちを知ることでも

あり、姿を消した地名を生かし続けることでもありません。

今号では、流山の地名の変遷を歴史とともに振り返ります。先人たちがこの土地に刻んだ歴史に思いを馳せてみませんか。

問 博物館 ☎ 7159-3434

鎌倉時代までさかのぼる
流山で最も古い地名「八木」

流山市域で確認された最も古い地名は、香取市にある香取神宮の鎌倉時代(1185年～1333年)の文書に記されている「矢木郷」です。矢木郷のおおよその場所は、今セントラルパーク駅周辺一帯(魚井、中、芝崎、古間木、後平井、前平井辺り)だったと考えられています。なお、「矢木」は後に「八木」と書くようになっています。このように、地名は長い年月の間に表記や呼び方の変化がしばしば起こります。

「本土寺過去帳」で知る
江戸時代以前の地名

松戸市にある本土寺の「本土寺過去帳」は、室町時代(1336年～1573年)から江戸時代(1603年～1868年)にかけて書き継がれたもので、江戸時代以前に存在した地名を知ることができます。流山市域では「八木(矢木)」「南」「名都借」「加

江戸時代の地名
村と新田

江戸時代には、市域に多くの村が成立し、現在に伝わる

村「鱧ヶ崎」「深井」「桐ヶ谷」「野々下」「前ヶ崎」「大畔」「長崎」「膝丸(木の小字)」の12の地名が確認でき、その多くが現在の字に引き継がれています。



市野谷の天神社にある石。左下に「山谷村」と刻まれており、現在と表記が異なっていたことが分かる。



「本土寺過去帳」から分かる中世の地名

地名が確認できないところは森林や原野が多くを占めていたと考えられています。

また、新田の名前には、既存の村による開発であることが分かるものが多くあります。

元禄郷帳に登場する早い時期の新田は、「青田新田」「太夫新田」「駒木新田」「向小金新田」です。

地名が初めて資料に登場した時期を調べると、江戸時代以前または江戸時代初期までに開発・成立した「村」と、江戸時代初期より後に開発された「新田」とに分けて呼ばれていたことが分かります。

元禄郷帳に登場する早い時期の新田は、「青田新田」「太夫新田」「駒木新田」「向小金新田」です。

地名が初めて資料に登場した時期を調べると、江戸時代以前または江戸時代初期までに開発・成立した「村」と、江戸時代初期より後に開発された「新田」とに分けて呼ばれていたことが分かります。

元禄郷帳に登場する早い時期の新田は、「青田新田」「太夫新田」「駒木新田」「向小金新田」です。

地名も多くなります。江戸時代の地名は、江戸幕府の指示により全国の村名と生産高が「一國」ごとに帳簿と絵図でまとめられた「郷帳」と「国絵図」で確認できます。それによると、流山市域では元禄15年(1702年)の下総国郷帳(元禄郷帳)に32の村が、天保5年(1834年)の下総国郷帳(天保郷帳)に42の村が確認できます。

「字」ってなあに？

字とは、皆さんの住所「千葉県流山市○○…」の、○○に入る地名のことで、市内の区画を表しています。より狭い区画を指す地名である「小字」と区別して、「大字」ともいいます。大字の単位は明治時代から使われています。

土地や人々の暮らしに寄り添ってきた地名

作家・郷土史家 伊藤 晃さん(加在住、91歳)



地名には、その土地の自然の恵みなどの意味が込められていることが多く、歴史と関連付けて考えると理解が深まると思います。私は上新宿の生まれですが、この地名も興味深い成り立ちがあります。昔、流山市域が属した葛飾郡の区域に「新宿村」が3つあり、後に、区別するために北から順番に「上新宿」「中新宿(柏市)」「下新宿(市川市)」としたのだといいます。また、「八木」という地名の由来は諸説ありますが、弓矢の矢に用いる竹である「矢篠」がよく生えたことからきているという研究があり、私が作詞をした八木中学校の校歌には「矢篠刈る 八木の里原」という一節があります。

地名伝説もおもしろいものがありますね。全国的にも珍しい「流山」という地名の「上州の赤城山が流れてきたから流山」という伝説は実に味わい深く、人に誇れる良い名前だと思います。地名は、長い歴史の中で土地や人々の暮らしに深く関わってきたものなので、これからも大事にしていきたいですね。

か!?! き!!? …1文字地名のナゾ

流山市には、「加」や「木」という1文字の珍しい地名がありますね。そのナゾを、字の成り立ちを振り返りながらひもといてみましょう。

江戸時代、流山市域にはさまざまな村が生まれました。その中には「加村」「木村」といった村もありました。その後、明治21年(1888年)に市制町村制が施行され、「明治の大合併」の流れとともに明治22年(1889年)に「流山町」「八木村」「新川村」の一町二村が誕生します。その際に、江戸時代からの全ての旧村の名前から「村」の文字が取られ、それぞれの旧村は「大字」という単位に変わりました。こうして、村の文字が取られた「加村」「木村」が、そのまま「加」「木」という1文字の地名となったのです。

もっと詳しく! 図書館で
関連する本を読んでみよう

市内の図書館では、流山の地名について体系的にまとめた「流山の地名を歩く」(博物館発行。購入も可)を始めとして、地名伝説を含む民話や、流山の歴史について書かれた本を多数取りそろえています。ぜひお越しください。問中央図書館 ☎ 7159-4646



「一町二村」時代の流山市域。村名は今でも学校名などに残る

明治21年(1888年)、近代的な行政単位としての市町村を作ることを目的として市制町村制が公布されると、全国的に町村合併が行われ、町村数が約5分の1に減りました。これは「明治の大合併」と呼ばれています。

**明治の大合併を受け
流山市域は一町二村に**



「葛飾県印旛県史跡の碑」葛飾県と印旛県の県庁は、一時期を除いて流山市域の加村(今の加)に置かれた

県を受けて葛飾県が廃止され、新たに成立した印旛県に市域の全てが含まれました。さらに明治6年(1873年)、印旛県と木更津県が統合されて千葉県となりました。なお、千葉県がほぼ今の県域になるのは明治8年(1875年)です。

明治22年(1889年)、流山市域には「流山町」「八木村」「新川村」の一町二村が成立しました。「流山町」は6つの村が合併。そのうち「流山村」が最も大きく、有名だったことから新町名に決まりました。「八木村」は18の村が合併。鎌倉時代の「八木郷」から新村名をとりました。「新川村」は17の村が合併。江戸時代に江戸川の改修が行われて以来、新しい川筋が通ったという意味で「新川」と呼ばれた地域であることから、新村名に命名されました。それぞれの町村に組み込まれた旧村は、村ではなく「大字」という単位になりました。

**昭和の大合併に先駆けて
一町二村から流山町へ**

戦後、市町村の行政事務の増大に伴い、市町村の規模を大きくするため、昭和28年(1953年)に町村合併促進法が、昭和31年(1956年)に新市町村建設促進法が施行されました。これにより全国的に市町村の合併が促され、1万ほどあった市町村が約3分の1に減りました。これは

戦後に誕生した字、姿を消した字

誕生した字			
字名	由来など	字名	由来など
江戸川台東	地域の開発を手掛けた千葉県住宅協会が公募して決定。地域の西側を流れる江戸川にちなむという	美田	地域が3つの字の田園地帯で構成されたことにちなむという
江戸川台西		青田	旧字名「青田新田」から
松ヶ丘	流山町が住民の希望を募って決定。松が多く生えていたことにちなむという	駒木台	旧字名「駒木新田」から
平和台	流山町が公募して決定。地域の開発を手掛けた業者名にもちなむという	十太夫	旧字名「十太夫新田」から
東初石	旧字名「初石新田」から	西松ヶ丘	松ヶ丘の西にあるため
西初石		宮園	思井・中土地区画整理事業の区画整理組合が住民から公募して決定。分譲住宅販売時の「流山みやぞの」にちなむ
若葉台	分譲住宅販売時の名称「若葉台」から	南流山	流山の南にあるため
こうのす台	当時の広報ながやまに「古い伝統と由緒ある歴史をもつ従来の字名をそこなわない、親しまれ愛される」名称にしたと記されている	向小金	旧字名「向小金新田」から
富士見台		美原	「美しい台地」の意味か

姿を消した字	
初石新田、青田新田、駒木新田、十太夫新田、大群新田、向小金新田、平方原新田	

「昭和の大合併」と呼ばれています。流山市域では、これに先駆けて合併の動きが始まりました。昭和25年(1950年)に発足した合併促進協議会で協議を重ねた結果、昭和26年(1951年)に流山町・八木村・新川村が合併し「江戸川町」が誕生しました。対等な合併のため、どの町名・村名にも関係がない新町名として、地域の西側を流れる江戸川にちなみ命名されました。しかし翌年の昭和27年(1952年)には早くも「流山町」に町名が変更されました。この慌ただししい変更の理由は、東京

都江戸川区としばしば混同されることがあったためと伝えられています。新しく誕生した流山町は、全て明治以来続く41の大字で構成されました。昭和33年(1958年)には明治以降初めてとなる新しい字「江戸川台」が誕生し(2カ月後に「江戸川台東」「江戸川台西」に)、昭和36年(1961年)には「松ヶ丘」が、昭和40年(1965年)には「平和台」が誕生しました。これらの字の新設は新しい住宅街の開発に併せて行われ、住民からの公募などで字名を決めました(別表参照)。

**流山市の誕生と
字の新設ラッシュ**

昭和42年(1967年)1月1日、県下20番目の市として流山市が誕生しました。市制施行後、昭和40年代には字の新設と区域の変更が頻繁になります。

昭和43年(1968年)に「東初石」「西初石」「若葉台」が、昭和45年(1970年)に「こうのす台」「富士見台」が誕生しました。

昭和46年(1971年)には「美田」「青田新田」「駒木新田」「十太夫新田」から「新田」の文字が削られた「青田」「駒木」「十太夫」「西松ヶ丘」が誕生しました。

昭和50年(1975年)に「宮園」、昭和63年(1988年)に「南流山」、平成元年(1989年)に「向小金」、平成4年(1992年)に「美原」が誕生しました。

流山の地名のこれから

戦後、流山では18の字が誕生し、7つの字が姿を消しました。現在は52の字名があり、丁目がある字を数えると121にもなります。

今年5月には流山おおたかの森駅周辺で新しい字「おおたかの森」の誕生が予定されており、今後も流山の地名はその歴史とともに変化を続けていくことでしょう。

地名は大切な文化遺産です。地名の由来や歴史を知っていただくことで、今ある地名だけでなく、かつての地名やこれから誕生する地名が、未永く愛されることを願います。

**地名の逆輸入!?
分譲住宅の名前が地名に**

昭和42年(1967年)の市制施行後、昭和40年代には、新しい住宅街の開発に伴い字の新設が相次ぎました。字名を決める際は公募などで住民の意見を集め、それまでの地名とは関係のない名前が付けられることも多くありました。

昭和43年(1968年)に誕生した「若葉台」の由来は、少し珍しいものとなっています。当時、字名の決定前に同地区で分譲住宅の販売が始まり、「若葉台住宅地」という名前前で販売されました。この住宅地の名前が、ほどなく字名に採用されることとなったのです。



若葉台分譲のパンフレット(昭和42年)

**今も残る昔の村名
「八木」「新川」**

明治22年(1889年)に誕生した流山市域の「流山町」「八木村」「新川村」。昭和26年(1951年)にこの一町二村が合併して「江戸川町(翌年「流山町」に変更)」になったため、流山の地名から「八木」「新川」はなくなりました。

しかし、その名前は地名とは異なる形で現在まで残っています。中野久木にある新川小学校、芝崎にある八木南小学校、美田にある八木北小学校、古間木にある八木中学校の学校名には当時の村名が付けられ、今も地域の方々や子どもたちに愛されています。

また、学校名のほか、郵便局名などにも名前が残されています。



昔の村名が付けられた郵便局名はバス停名にもなっている

流山の新しい歴史が始まる

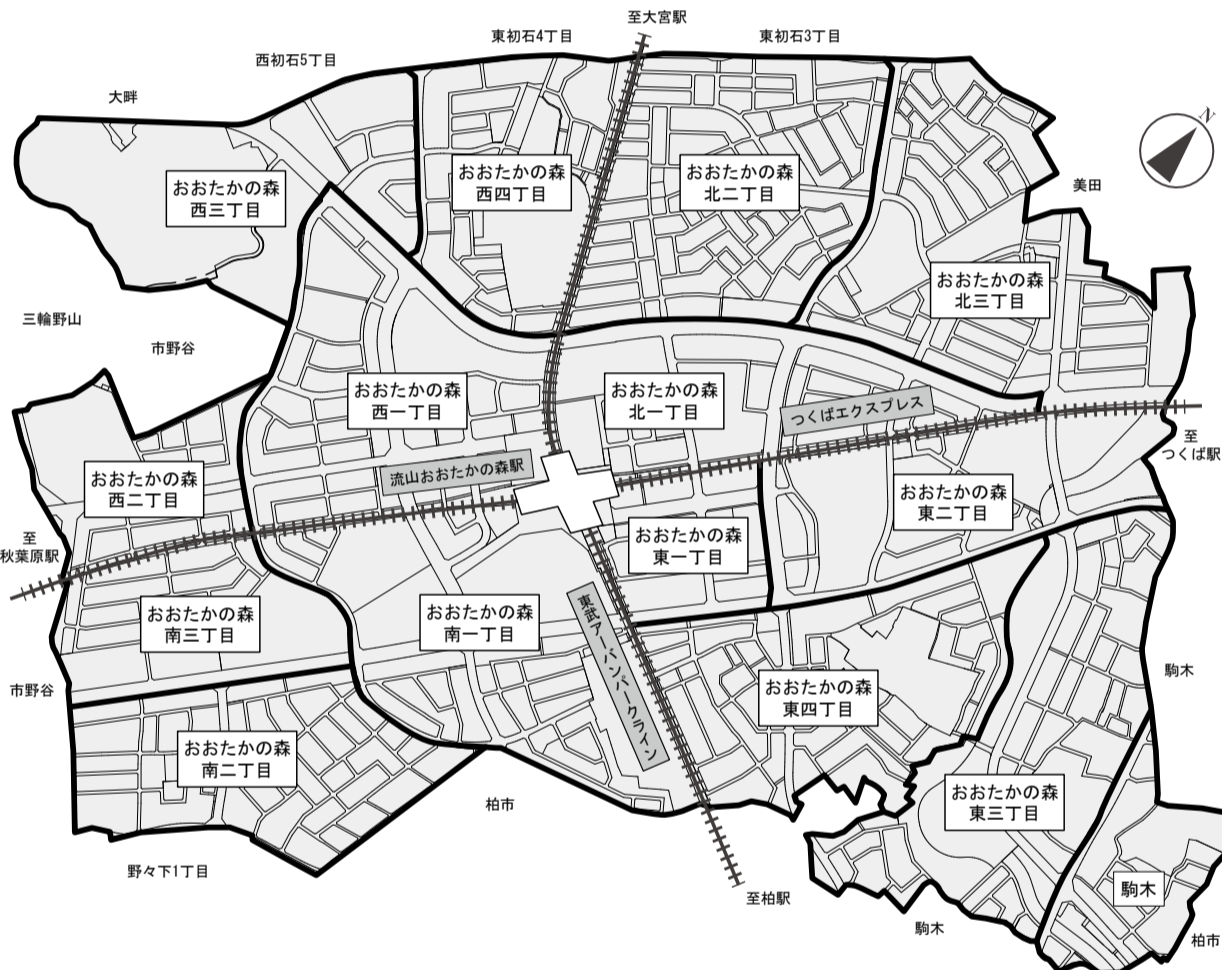
流山おおたかの森駅周辺の字の区域と名前が変わります



流山おおたかの森駅周辺の新市街地地区では、土地区画整理事業により整備された新しい区画に合わせ、5月11日から字の区域と名称を別図の通り変更し、「おおたかの森」という字名を新設します。その一方で、十太夫や市野谷など、この変更により、大きく縮小する字名もあります。ここに長い歴史を持つ地名があったことを、皆さんの心にぜひとどめておいてください。そして、「おおたかの森」という地名から始まる流山の新しい歴史を、ともに刻んでいきましょう。

問総務課 ☎ 7150-6067

【字の区域と名称の変更区域図】



「おおたかの森」と流山

オオタカは平成4年に千葉県で初めて流山市で繁殖が公表されて以来、市の自然環境の良さの象徴となっています。営巣が確認された「おおたかの森(通称。正式名は市野谷の森)」の名は駅名や学校名にも使用されており、流山と言えば「おおたかの森」を連想する方も多いのではないのでしょうか。

オオタカは、国が絶滅のおそれのある種のリストで「準絶滅危惧」に指定する希少な鳥で、昨年3月には市の鳥に制定されました。今月11日から、オオタカの生態や流山での現状などについて展示するパネル展を開催しますので、ぜひご覧ください(6面に詳細)。

オオタカがいつまでも流山に住み続けられるよう、市では、これからも森や里山の保全に努めています。



市内で撮影されたオオタカ

問環境政策課 ☎ 7150-6083

変更前	変更後
駒木の一部	駒木
十太夫、東初石5・6丁目、西初石5・6丁目の各一部	おおたかの森北一丁目
十太夫、東初石3・5丁目、西初石5丁目の各一部	おおたかの森北二丁目
駒木、十太夫、美田、東初石3・5丁目の各一部	おおたかの森北三丁目
十太夫、東初石6丁目、西初石6丁目の各一部	おおたかの森東一丁目
駒木、十太夫の各一部	おおたかの森東二丁目
駒木、十太夫の各一部	おおたかの森東三丁目
駒木、十太夫、東初石6丁目、西初石6丁目の各一部	おおたかの森東四丁目

変更前	変更後
市野谷、西初石6丁目の各一部	おおたかの森南一丁目
市野谷、野々下1丁目の各一部	おおたかの森南二丁目
市野谷の一部	おおたかの森南三丁目
市野谷、西初石5・6丁目の各一部	おおたかの森西一丁目
市野谷の一部	おおたかの森西二丁目
三輪野山、大畔、西初石5丁目の各一部	おおたかの森西三丁目
西初石5丁目の一部	おおたかの森西四丁目

江戸時代より先祖代々、十太夫に住む

須賀 忠信さん(83歳)

須賀家の先祖が十太夫の地に住み始めたのは、慶長年間(1596年~1615年)のころだと聞いています。慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦いの生き残りでしょうか、当時農家として生計を立てていた先祖の戒名が元和3年(1617年)に残っています。後にその子孫が名主となり、村をまとめたようです。

そのような家系で先祖代々、生まれた時より十太夫に住んでいるわけですから、この地名には思い入れがありますね。今回の字の区域・名称変更で愛着のある地名が変わってしまうのは寂しいですが、「おおたかの森」という名称の知名度も上がってきているので、現代の地名として似合っていると思います。昔の地名は誇りをもって大切に記憶にとどめて、これから新しい地名が始まる流山市のますますの発展に期待します。



地名にまつわる言い伝え

古くからある地名には、その名前の由来となる物語が言い伝えられていることがあります。それは民間伝承であったり、石碑や昔の書物に記されていたりします。地名にまつわる言い伝えは諸説あり、語り継がれる中で話に尾ひれがつくことも多いため、内容が必ずしも史実と合致するとは限りません。しかし、長い年月をかけて語り継がれてきた地名伝説は、流山の歴史のロマンがぎゅっと詰まった大切な文化財だと言えるでしょう。このコーナーでは、その一部をご紹介します。

図書館 ☎ 7159-3434

「流山」と「赤城山」の古～い関係

市の名前でもあり、字の名前でもある流山。その名前の由来には、流山6丁目にある高さ15メートルの小さな山「赤城山」が関わっているという言い伝えがあります。

それは赤城山の山頂にある石碑に記されている「上州(今の群馬県)の赤城神社がある山が崩れて流れ着いたところが流山である」という伝説です。また、明治時代には「もともと川の中にあつた赤城山が川に流されてさまよっているように見えた」ことから流山の地名が付いたと考えた歴史地理学者もいたようです。



「鱒ヶ崎」龍が残した背びれの先

鱒ヶ崎の高台にある、空海が開いた真言宗の寺「東福寺」に伝わる「守龍山東福寺縁起」に、鱒ヶ崎の地名にまつわる伝説が記されています。

その昔、弘法大師(空海)がこの高台に立ち寄ったとき、西南にある五色に輝く池に住む龍王が、老人の姿となって現れた。老人は「ここは薬師如来がいるべき土地だから、早く仏像を彫って、それを祭る寺を建ててほしい」と言い残して去った。そこで、弘法大師が仏像を造ろうと材料になる木を探したところ、突然、龍が現れて龍宮の古像を弘法大師にささげた。弘法大師はこの古像を薬師如来の仏像に彫り直し、寺を建てて安置した。この龍が去るときに、背びれの先を少しばかり残していったことから、この地を「鱒の先」が転じて「鱒ヶ崎」と呼ぶようになったのである。



1粒の椎の実から 8本の木が育った地「八木」

思井にある熊野神社に伝わる天明4年(1784年)の「八木惣鎮守熊野大権現縁起」には、次のような伝説が記されています。

昔、中村の中山七郎左衛門の先祖・勘十郎が熊野を訪れ、新宮にお参りをしたとき、背負っていたつづらの中に御幣と椎の実1粒が飛び込んだ。引き返してそれらを神様に返したが、またつづらの中に飛び込むことが3度続いた。勘十郎は不思議なありがたさを感じてそれらを持ち帰り、椎の実を植え、御幣を祭って八木8カ村の惣鎮守(村の神様)とした。植えた椎の実から木が8本育ったので、この地を「八木」と呼んだ。八木は尾井村、中村、芝崎村、古間木村、後平井村、前平井村、加村、西平井村の8つの村から成った。

八木8カ村の惣鎮守とされたのが熊野神社です。この8カ村は「元八木」と呼ばれました。

また、大正12年(1923年)に発行された「千葉県東葛飾郡誌」に記載がある、三輪野山にある三輪茂侶神社の由緒書きには、次の内容が記されています。

この地を魔人から救った下毛野君という人物の夢に祖先の豊城命が現れ、三諸山(今の奈良県の三輪山)に登って槍と刀を8回ずつ振ったため、この地を「八木」と呼び、山の名前にちなんで茂侶神社と名付けた。本神社は8本の大杉を神木とし、祭礼の供物は8つずつ。毎年1月8日の祈念祭(※)では8升の鏡餅を供えており、8という数字と縁が深い。

※市指定無形民俗文化財のデンガラ餅行事(8面参照)。現在は8日ではなく1月上旬の日曜日に開催されています。

人の名前に由来する地名

●十太夫

—土地を開発した「重太夫」—

十太夫は江戸時代の早い時期に「十太夫新田」として成立しました。これは土地の開発者の名前にちなむ地名と考えられています。近年の研究では、平本主膳定勝の支配下にあった「重太夫」という人物が十太夫開発の担い手であり、同じ音の「十太夫」の文字に表記が変化したのではないかとされています。

●市野谷

—馬の飼育が得意な「市野惣太夫」—

江戸時代初期の遠江(今の静岡県)の役人であった「市野惣太夫」が住んでいたことを由来とする説もあります。市野惣太夫は馬の名鑑定士であり、徳川家康に仕えて馬の飼育などで活躍し、役人に取り立てられた人物です。

源氏の名馬伝説が残る「駒木」

「駒」という字には「馬」という意味があり、駒木にある神社には「馬にまつわる木」の伝説が残されています。

「千葉県東葛飾郡誌」の中の「成頭寺記鞍掛大龍王縁起」には、次の内容が記されています。

養和年中(1181年～1182年)、源頼朝が、小金ヶ原で生まれた名馬に、風早明神(今の成頭寺)の境内の松にかけた古い鞍を、神の前で初めてかけた。「池月」という名前が付けられたその馬が、寿永3年(1184年)に宇治川の戦いの先陣争いで功績をあげたため、風早明神の名前を変えて鞍掛大龍王とした。そしてこの辺りを「駒木の郷」と呼ぶようになった。駒木はその略語である。

諏訪神社には次のような言い伝えが残っています。

寛治年間(1087年～1094年)、源義家が後三年の役に向かう途中、諏訪神社で戦い

の勝利を祈った。敵を平定して帰路につく途中もまた、お礼の参拝に訪れ、乗っていた馬と馬具を献上した。その時に鞍をかけたのが鞍掛の松である。



市の鳥オオタカパネル展

生態などを知ろう

昨年3月19日に市の鳥に制定されたオオタカの生態や、流山市での現状などについて展示します。

回1月11日(金)～25日(金)9時30分～19時(25日は16時まで、日曜・祝日は17時まで。月曜休館、祝日の場合は翌日)

所森の図書館

費無料 申不要

問環境政策課 ☎7150-6083 ID1017437

地域デビュー講座

生涯学習の次は「社会参加」～少しだけ小さな勇気を～

普通の生活の中で地域の人のつながりやコミュニティを意識して、一緒に新しい仲間、新しい自分を見つけてみませんか。

回1月29日(木)13時30分～15時30分

所生涯学習センター(流山エルズ)

講師千葉県生涯大学校東葛飾学園講師・高野山武さん

定50人(先着順) 費無料

申市民活動推進センターに電話またはメール

問市民活動推進センター ☎7150-4355

✉info@na-shimin.org

市議会第4回定例会が閉会

平成30年度
一般会計補正予算などを可決

平成30年市議会第4回定例会が、昨年11月29日から12月19日まで開かれました。平成30年度一般会計補正予算など市長提案29議案、議員提出のもの11議案、計40議案が提案され、そのうち市長提案29件を含め36議案が可決され閉会しました。

また、12月19日に追加提案された、教育委員会委員の浅井真由美氏の任期満了に伴う人事案件では、割田由佳氏を後任の教育委員会委員に任命することが同意されました。

【割田由佳氏の略歴】

昭和48年生まれ。平成30年4月から流山市立流山北小学校PTA副会長。市内在住。

問総務課 ☎7150-6067

「都心から一番近い森のまち」のブランドマークを作成

一緒に流山を全国にPRしませんか？

市では、「都心から一番近い森のまち」の都市イメージを形にしたブランドマーク(=画像。市ホームページでカラー版がご覧になれます)を作成しました。



これは、市全体で流山のブランドイメージを全国へ発信していくためのもので、市民の皆さんや事業者の方もご利用になれます。

ブランドマークの使用を希望する方は、市ホームページに掲載の、使用に関する要綱などをご確認いただき、市役所マーケティング課にご相談ください。

問マーケティング課 ☎7150-6308 ID1020249

万華鏡ウィンターコレクション

雪の結晶や夜空などをイメージした作品がずらり

市内在住の万華鏡作家・中里保子さんをはじめとする国内外の作家による、雪の結晶や夜空、イルミネーションなど、白やブルーを基調とした作品を展示します。空気が澄んでいる冬の風景を、見た景色が万華鏡の模様になるテレイドスコープで楽しむこともできます。



回1月9日(水)～2月11日(祝)10時～17時

所万華鏡ギャラリー見世蔵 費無料

問見世蔵 ☎7190-5100(月・火曜休館、祝日は開館)

キッズイベント

講談社 本とあそぼう

「全国訪問おはなし隊」がやってくる

キャラバンカーにたくさんの絵本を載せて全国の都道府県をまわっている講談社の「おはなし隊」が流山にやってきます。絵本の読み聞かせや大型紙芝居などのほか、自由に絵本を読む時間があります。最後まで参加してくれたお子さんには、すてきなプレゼントがあります。

回1月14日(祝)10時30分～11時35分

所思井福祉会館 対市内在住・在学の幼児～小学3年生 ※保護者同伴可

定50人程度(先着順)

費無料 申不要

問思井福祉会館 ☎7159-5666 ID1020094

こども科学実験室

空中を漂うタコと光る蛍光灯

静電気の手で作り出すタコを浮かせたり蛍光灯を点けたりしてみよう。

回1月27日(日)13時～15時

所北部公民館

対小学生 定10人(先着順)

費無料 申電話

問北部公民館 ☎7153-0567

乳幼児をもつ方の交流の場(1月)

時間はいずれも10時～11時30分 費無料 申不要 問文化会館 ☎7158-3462 ID1001275

- ひだまりサロン 自由に遊んだりおしゃべりしたり。回8日(火)・11日(金)・15日(火)・22日(火)・25日(金)・29日(火) ※11日・22日はおもちゃ病院もあり 所文化会館
- さくらんぼくらぶ 双子・三つ子のパパママの情報交換と仲間づくり。回17日(木) 所文化会館
- 南流山ほかほかサロン 乳幼児連れの親子が自由に交流。ミニイベントはリコーダーミニコンサート。おもちゃ病院もあり。回17日(木) 所南流山福祉会館

お友だちをつくりましょう 各公民館の子育てサロン

時間はいずれも10時～11時30分 費無料 申不要 問各公民館

- なかよしひろば 回16日(水) 対リトミック 所北部公民館(☎7153-0567)
- 親子サロン 回/回8日(火)/自由遊び※おもちゃ病院もあり 15日(火)/紙しばい、絵本の読み聞かせ 所初石公民館(☎7154-9101)
- たんぼほのひろば 回17日(木) 対親子体操※おもちゃ病院もあり。14時まで和室を開放 所東部公民館(☎7144-2988)
- すくすくひろば みんなで気軽におしゃべりしましょう。 回8日(火) 対絵本、わらべ歌 所南流山センター(☎7159-4511)
- おおたかの森ひろば 回23日(水) 対親子ふれあい遊び ほかに 所おおたかの森センター(☎7159-7031)

児童館・児童センター 1月の催し物

問各児童館・児童センター ID1001236

会場	日程	催し物
駒木台児童館 ☎7154-4821	4日(金)・7日(月)	お正月遊び
	19日(土)	卓球教室
	26日(土)	パパと遊ぼう※要申し込み
江戸川台児童センター ☎7154-3015	4日(金)～9日(水)	お正月遊び
	18日(金)	おもちゃ病院
	19日(土)	マンカラ大会
赤城児童センター ☎7158-4545	7日(月)	ドッジボール大会
	26日(土)	マンカラ大会
十太夫児童センター ☎7154-5254	7日(月)	かるた大会
	18日(金)	人形劇(乳幼児向け)
野々下児童センター ☎7145-9500	12日(土)	ドッジボール大会
	16日(水)	わらべうたとおはなし(乳幼児向け)
	28日(月)	おもちゃ病院
思井児童センター ☎7159-5666	19日(土)	おもいっきりチャレンジ
	26日(土)	羽根つき大会
向小金児童センター ☎7173-9320	26日(土)	凧作り
	28日(月)	ママとベビーの体操※要申し込み

1月 健康保健あんない

転入された方などで個人通知が届かない場合は、お問い合わせください。 問保健センター ☎7154-0331 ID1000646

開催教室	日程	開催場所	備考
ハローベビー	9日(水)	保健センター(13時15分～13時30分受付)	初めてお母さんになる妊娠5～8カ月(16～31週)の方と初めてお父さんになる方(パートナー)対象。3回で1コース(2回目に実習材料代350円を基金)、申し込みは電話または電子申請(2回目からの参加者は1週間前までに要予約)。定員36人。2月分の予約も受け付け中(①2月7日(木)②2月15日(金)③2月22日(金))
	18日(金)	保健センター(9時45分～10時受付)	
	26日(土)	保健センター(13時15分～13時30分受付)	
育児相談	21日(月)	保健センター(9時45分～10時15分受付)	母子健康手帳を持参。今月の保健センターは1歳未満の乳児対象(その兄弟も相談可)
	29日(火)	南流山センター(9時45分～10時15分受付)	
もぐもぐ教室(予約制)	22日(火)	南流山センター	4～5カ月児の離乳食指導。母子健康手帳、器、スプーンを持参
	31日(木)	保健センター	
カムカムキッズ(予約制)	25日(金)	東部公民館	平成30年1月～2月生まれの乳幼児対象。子どもの歯と食生活の指導と試食。母子健康手帳、おしぼり、歯ブラシを持参
	30日(水)	保健センター	
むし歯予防教室(予約制)	1回目9日(水)・2回目23日(水)・3回目28日(月)	保健センター	2歳2カ月児対象。3回で1コース。1歳6カ月児健康診査時に申し込み。申込者に個人通知
	①3カ月児…個人通知	市内医療機関	平成30年10月生まれの乳児対象
	②1歳6カ月児…15日(火)・16日(水)	保健センター(13時～14時受付)	平成29年6月生まれの幼児対象
健康診査	③3歳児…7日(月)・8日(火)・11日(金)	保健センター(13時～14時受付)	平成27年9月生まれの幼児対象
	食事相談(予約制)	月～金曜	保健センター
成人健康相談(予約制)	月～金曜	保健センター	生活習慣病などの健康に関する相談

松戸健康福祉センター(松戸保健所)各種無料相談

事業名	実施日(1月)	時間	問・予約	
不妊相談	電話(予約不要)	8日(火)	9時～11時30分	
	来所	8日(火)	13時30分～15時	
思春期相談	22日(火)	14時～17時	☎047-361-2138	
精神保健福祉相談	21日(月)	14時～16時		
酒害相談	17日(木)	14時～16時30分		
エイズ検査	即日検査	15日(火)	13時30分～14時	☎047-361-2139 ※1週間前から受付
	夜間検査	15日(火)	17時30分～18時30分	
DV相談	電話(予約不要)	月～金曜	9時～17時	☎047-361-6651
	来所	原則金曜	9時～17時	
障害者差別相談	電話(予約不要)	月・火・木・金曜	9時～17時	☎047-361-2346 FAX047-367-7554
	来所			

※予約制。相談内容など、詳細はお問い合わせください。

平日夜間・休日 救急医療

【平日夜間・休日】

診療科目	受付時間	場所
平日夜間	内科・小児科 19時～20時30分 9時～11時30分	保健センター内 平日夜間・休日診療所 (西初石4-1433-1) ☎7155-3456
休日	内科・小児科 13時～16時30分	
	歯科 9時～11時30分	

※病状により二次病院へ紹介させていただく場合があります。

【平日夜間小児救急(21時以降)】

▷診療日時=月～土曜21時～翌8時 所東葛病院(中102-1) ☎7159-1011

【休日夜間】

市ホームページをご覧になるか消防防災課(☎7158-0151)へお問い合わせください。

問保健センター ☎7154-0331 FAX7155-5949 ID1000757

献血にご協力を

回1月2日(水)・3日(木)10時～11時45分、13時～16時 所おおたかの森出張所 ▷献血できる方=16～69歳の健康な方(ただし65歳以上の方は60～64歳までに献血経験のある方)※献血カードがある方はご持参を。200ml献血は予定数に達し次第終了 問千葉県赤十字血液センター ☎047-457-9927 / 保健センター ☎7154-0331

ながれやまノート

★は市または指定管理者などの主催のもの

講座

★東部公民館の講座・イベント

①いきいきスクエアステップ
 日1月9日(水)13時～14時30分
 費100円
 持室内履き、汗拭きタオル、飲み物

②やさしい健康法 ふくらはぎマッサージ
 日1月21日(月)9時30分～11時
 費300円

持タオル、飲み物、5本指の靴下
【共通事項】
 所東部公民館 申不要
 問東部公民館 ☎7144-2988

★スマートフォン基本講座

日①1月11日(金)②1月22日(火)いずれも
 13時30分～15時30分 所思井福祉会館
 市内在住・在勤・在学で、スマートフォンを①お持ちでない方②お持ちの方
 定各10人(先着順) 費無料
 持②普段ご利用のスマートフォン
 申1月4日9時から電話
 問思井福祉会館 ☎7159-5666
ID 1017071

★歩く脳トレ運動! スクエアステップ (健康づくり推進員協議会主催)

日1月16日(水)13時30分～15時
 所キッコーマンアリーナ 市内在住・在勤・在学の方
 定50人(先着順) 費無料
 持タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用運動靴
 申保健センターに電話
 問保健センター ☎7154-0331

★野々下福祉会館の講座

①和洋の布で小物を作しましょう
 紅白の袴を作ります。
 日1月18日(金)9時30分～11時30分
 費1,500円(材料代含む) 持裁縫道具、木工用接着剤
ID 1019971

②個人指導によるパソコン教室
 日1月24日(木)・25日(金)13時30分～16時30分
 所流山パソコンボランティア(NPV)の皆さん 内①パソコン入門
 ②ワード③エクセル④メール・インターネット
 ⑤デジカメ編集⑥その他よろず相談から1つ選択
 費2,500円(教材代含む)
 持ノートパソコン(貸し出し可)、筆記用具
ID 1014460

【共通事項】
 所野々下福祉会館
 市内在住・在勤・在学の方
 定10人(先着順) 申1月4日から電話
 問野々下福祉会館 ☎7145-9500

★ランチで健康まっしぐら～カラダにやさしい減塩生活～

栄養士のアドバイス付きの調理実習で普通の食事に隠れた塩分を調整し、健康な暮らしを目指しませんか。
 日1月24日(木)10時～13時
 所保健センター 市内在住・在勤・在学の方
 定30人(先着順) 費400円
 持エプロン、三角巾、筆記用具、普段ご利用のご飯茶わん 申電話
 問保健センター ☎7154-0331

★ダンスセラピー講座

日1月24日(木)13時30分～15時 所東深井福祉会館
 所ダンスセラピスト・高井彩加さん 市内在住・在勤・在学の方
 定20人(先着順) 費無料 持動きやすい服装
 申1月4日から電話、ファクスまたは直接窓口へ
 問東深井福祉会館 ☎7155-3638
FAX 7153-3437 ID 1016961

★普通救命講習会

日1月27日(日)9時～12時 所北消防署
 市内在住・在勤の方 定15人(先着順)
 費無料 申1月1日10時から電話
 問北消防署 ☎7152-0119

生涯学習センター(流山エルズ)の講座

講座名	期日	時間	費用
①フィットネスジム 初回講習会	水曜を除く毎日	①10時30分から ②13時30分から ③16時から ④18時30分から ※④は平日のみ	各400円 持室内履き、印鑑、タオル、飲み物 ※要申し込み
②シャンソン	①ルージュ②ローズ 1月5日～3月16日の第1・3土曜 ③パサージュ 1月17日(木)、2月21日(木)、3月21日(祝)	①13時～14時30分 ②15時～16時30分 ③10時～11時30分	①②1万円(全6回、教材代含む) ③1回1,500円
③パソコン講座	①Windows10の使い方:1月21日(月)・22日(火) ②ビジネスワード:1月24日(木)・25日(金) ③ビジネスエクセル:1月24日(木)・25日(金)	①③13時～15時 ②10時～12時	各2,000円(全2回)

申問生涯学習センター(流山エルズ) ☎7150-7474

市民対象の公民館パソコン教室(2月)

●文化会館のパソコン講座 問文化会館 ☎7158-3462 **ID 1014849**

講座名	期日	時間	内容
マンツーマンパソコン初心者教室	2月13日(水)・14日(木)	13時30分～16時30分	入門、ワード、エクセル、写真、メール・インターネット、その他よろず受け付け

講公民館パソコンボランティア 定10人(先着順) 費2,500円 持ノートパソコン 申電話

●初石公民館のパソコン講座 問初石公民館 ☎7154-9101

講座名	期日	時間	内容
マンツーマンパソコン教室	2月7日(木)・8日(金)	13時30分～16時30分	入門、ワード、エクセル、写真、メール・インターネット、その他よろず受け付け

定10人(先着順) 費2,500円 申電話

★リサイクル講座

①布で作る干支の置物～亥～
 日2月1日(金)10時～16時 費100円
ID 1016710

②押絵季節のつるし飾りづくり～雛の節句3連～
 日2月4日(月)10時～16時
 費400円(材料代) **ID 1017068**

③夏のTシャツを子ども用のロンTに変えちゃおう(1～6歳児の一時保育あり)
 日2月21日(木)①10時～12時②13時～15時
 費200円(材料代)
ID 1016841

【共通事項】
 所クリーンセンター 申電子申請または往復ハガキ(1枚につき1講座)に開催日、講座名、住所、氏名、電話番号、③は希望する回、一時保育を希望する方はお子さんの名前・年齢、返信用に宛名を明記の上、1月18日(必着)までに☎270-0174流山市下花輪191クリーンセンターへ※定員や持ち物など詳細は、お問い合わせください。
 問クリーンセンター ☎7157-7411

★子どもの自閉症支援講座

日2月13日(水)10時～12時
 所障害者福祉センター(東深井福祉会館内) 問医療法人聖峰会岡田病院小児科医・岡田剛さん
 市内在住・在勤・在学の方
 定100人(先着順) 費200円(資料代)
 持筆記用具、スリッパ
 申1月4日から電話、ファクスまたは直接窓口へ
 問障害者福祉センター ☎7155-3638
FAX 7153-3437

展示

★ギャラリーガラスケース展示 はしもとあやのイラストで歩く流山の七福神&木彫りの七福神

市内在住のイラストレーター・はしもとあやさんと情報誌「なちゅら」のコラボによるイラストと写真のほか、仏彫講座の受講生

による船に仏像を乗せて展示します。
 日1月5日(土)～26日(土)9時～17時(26日は13時まで。月曜休館、祝日の場合は翌日)
 所森の図書館 費無料
 問森の図書館 ☎7152-3200



その他

★歌のひろば@平和台

日1月11日(金)13時30分～15時
 所平和台福祉会館 市内在住・在勤・在学の方
 定50人(先着順) 費無料
 申電話または直接窓口へ
 問平和台福祉会館 ☎7158-4264
ID 1014395

★北部公民館のイベント

①歌のひろば
 日1月16日(水)13時～14時30分
 定180人(先着順)
 ②映画のひろば「アポロ13」
 日1月16日(水)15時～16時40分
 ③みんなでリフレッシュ
 日1月23日(水)13時～14時30分
【共通事項】
 所北部公民館 費無料 申不要
 問北部公民館 ☎7153-0567

★有吉かつこアコースティックライブ@運河駅

日1月17日(木)13時30分～14時10分、15時～15時40分
 所運河駅ギャラリー(運河駅自由通路) 費無料 申不要
 問利根運河交流館 ☎7153-8555(月・火曜休館)

★お抹茶を楽しむ会

日1月20日(日)10時～15時 所一茶双樹記念館
 定40人(先着順) 費500円(お茶とお菓子付き)
 申電話、ファクスまたはメール※当日申し込み可
 問一茶双樹記念館 ☎FAX 7150-5750
 問info@issasaju-leimei.com

市民ギャラリー 今月の展示

市役所1階市民ギャラリーで次の展示を行います。

1月4日(金)～31日(木)

書道展

市文化協会書道部の作品を展示します。
 問(株)アーテック ☎7154-1441
ID 1001703

1月7日(月)～11日(金)

四季の花々展

「初春」をテーマに展示します。
 問生涯学習課 ☎7150-6106
ID 1001705

しみの伝言板

問秘書広報課 ☎7150-6063 **ID 1007526**

イベント

■グラウンド・ゴルフを始めてみませんか? 老人力アップと健康増進に…(流山市グラウンド・ゴルフ協会南部支部主催)=1月8日・15日・22日・29日の火曜9時～11時、新東谷防災広場。無料※要申し込み問梅川 ☎7158-5958

■無料社交ダンス講習(舞夢流山主催)=1月8日(火)・15日(火)12時10分～12時45分、南流山センター。無料※要申し込み。初心者歓迎問能村 ☎7158-3145

■新春子供大福茶会(煎茶道尚古茗社流山主催)=1月13日(日)10時～11時、森の図書館。300円※要申し込み。小学生対象問堀内 ☎7152-2655(18時以降)

■学校へ行かない子どもたちの親カフェ(不登校に向き合う親の会主催)=1月14日(祝)10時～12時、円東寺(市野谷)。300円※要申し込み問増田 ☎7150-1313

■お仕事帰りのNight Hula(全2回)(フラロベリア主催)=①1月18日(金)・25日(金)②1月23日(水)・30日(水)いずれも19時～20時30分、生涯学習センター(流山エルズ)。各3,000円※要申し込み問北田 ☎hulalobelia@gmail.com

■大人のための英会話・韓国語入門講座(全8回)(国際文化交流協会主催)=1月31日～3月21日の毎週木曜、英語18時～19時、韓国語19時30分～20時30分、文化会館。各6,000円※要申し込み問事務局 ☎090-6489-2803(平日10時～17時)

スタートおおたかの森ホール オープニングコンサート

4月1日
いよいよ開館!!

4月1日、流山おおたかの森駅北口駅前にスタートおおたかの森ホールがオープンすることを記念して、年間を通してオープニングコンサートを開催します。音響に配慮した新ホールで、国内外で活躍するアーティストの演奏をぜひ、お楽しみください。

チケット販売

▶チケット代=5,000円(全席指定)※未就学児の入場はできません。
4・5月分:2月1日10時から生涯学習センター(流山エルズ)内特設受付へ
6月分:3月4日10時からスタートおおたかの森ホール事務室へ
 ※7月以降のコンサートについては、平成31年市議会第1回定例会の議決を経て実施されます。詳細は今後の広報ながれやまでお知らせする予定です。
 問同センター内特設受付 ☎7137-7121 / 生涯学習課 ☎7150-6106

5/4 祝 パスカル・ドゥヴァイヨン & 村田理夏子コンサート
with SFS合奏団 **2月1日販売開始!**

チャイコフスキー 国際コンクール第2位など名だたる経歴を連ね、世界各地で活躍するパスカル・ドゥヴァイヨンさんと、世界の殿堂ベルリンフィルハーモニーホールで25回にわたるピアノ協奏曲演奏歴をもつ村田理夏子さん夫妻による2台ピアノ公演です。お2人は、昨年からなんと流山市民の仲間入りです。2台のピアノを向かい合わせに奏でる音楽はピアノという楽器を超えた圧巻の世界です。地域の垣根を越えて弦楽器に取り組みむ青少年たちが集う[SFS合奏団]とのコラボレーションも聴きどころ満載。お子さんから大人まで、幅広く楽しめる公演です。



2月1日販売開始!

6/8 土 3月4日販売開始!
村治佳織 & 村治奏一
ギター・デュオコンサート

国内外で活躍するクラシックギター奏者・村治佳織さん、村治奏一さん姉弟。さまざまなコンクールで優勝の経歴を持つほか、テレビなどメディアにも多く出演されており、テレビ朝日の人気番組「徹子の部屋」で姉弟デュオを披露したことも。姉弟ならではの息の合った至高の演奏をお楽しみください。



©Ayako Yamamoto ©Satoshi Ono

4/6 土 錦織健 テノールリサイタル **2月1日販売開始!**

NHK紅白歌合戦への出演やNHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティーを務めるなど、テレビやラジオ番組でも活躍の錦織健さん。国立音楽大学を卒業後、海外留学などを経験され、1986年にオペラ「メリー・ウィドウ」カミーユ役でデビュー。以後さまざまなオペラに出演し人々を魅了する錦織さんが贈る、力強くも甘い歌声は必聴です。



©大久保宏武(都立大)

市指定無形民俗文化財の伝統行事

◆**デンガラ餅行事**

裸の男衆が餅を奪い合い、餅の割れ具合により、その年の農作物の作柄を占います。

日1月13日(日)13時~15時(予定) 所三輪茂呂神社(三輪野山5)

◆**鱈ヶ崎おびしゃ行事**

五穀豊穡や家内安全を祈願する行事で、七福神に扮した当番が、弓矢で鬼の的を射抜く「歩射」が見どころです。

日1月20日(日)15時~17時(予定) 所雷神神社(鱈ヶ崎)



平成31年成人式

対象となる方には案内状をお送りしていますが、以前流山市に住んでいた方などは、案内状がなくても出席できます(当日会場で受け付け)。式典では、手話通訳、要約筆記があります。なお、会場は全て禁酒、禁煙(喫煙コーナーを除く)です。

日1月13日(日)10時30分から(10時から受け付け) 所キッコーマンアリーナ
問生涯学習課 ☎7150-6106 ID1001513



消防出初式

消防の事始めを祝う新春恒例の消防出初式。消防業務に功績のあった方の表彰を行うほか、消防職員・団員による車列行進などの消防演技の披露があります。

日1月12日(土)9時30分から(屋外の演技は11時ごろから) 所文化会館
問消防総務課 ☎7158-0299



ながれやまアイスワールド「mo-rink」 1月6日までオープン!

本物の氷のスケートリンクが駅前を楽しめます。仕事帰りやお出かけの後などにぜひ、お気軽にお越しください。

日開催中~1月6日(日)11時~20時(30分入れ替え制、最終受け付けは終了40分前)

※1月1日は18時まで。天候により運営を中止する場合があります。所流山おおたかの森駅南口都市広場 費子ども(4歳~小学生):1,000円、大人(中学生以上):1,200円(子ども同伴の場合は1,000円)

持手袋、ニット帽、靴下(現地販売もあり)

問(株)ワック ☎0120-18-7801

無良崇人アイススケートパフォーマンス

'14年四大陸選手権優勝などの輝かしい実績を持つフィギュアスケーターの無良崇人さんが華麗なスケートパフォーマンスを披露します。

日1月5日(土)12時から(約20分)※雨天中止 費無料

※関係者以外の撮影・録画・録音はできません。当日は13時(予定)まで一般滑走はできません。

問マーケティング課 ☎7150-6308

ID1016832

1月 相談あんない

相談日が祝日などの場合は、休みとなります。事前に問い合わせを。ID1002359

市民相談室の相談

月~金曜(8時30分~17時) ☎7158-1616

- ①法律相談(予約制) 火・木曜(13時~15時40分) ※1日・3日を除く
- ②悩みごと相談(予約制)人権・行政 月曜(10時~15時) ※14日を除く
- ③税務相談(予約制) 30日(13時~16時30分)
- ④登記相談(予約制) 16日(13時~15時40分)
- ⑤交通事故相談(予約制) 21日(10時~15時)
- ⑥不動産相談(予約制) 23日(13時~16時30分)

暮らしの手続き相談(予約制) 18日(13時~16時)

その他の相談

- 消費生活相談 月~金曜(9時~16時30分) 消費生活センター 問同センター ☎7158-0999
- 女性の生き方相談(予約優先、電話相談可) 4日・11日・25日(10時~16時) 市民相談室 問企画政策課男女共同参画室 ☎7150-6091 ID1003431
- 職業相談・紹介 月~金曜(9時30分~17時) 問地域職業相談室

(ジョブサポート流山) ☎7156-7888

- 心配ごと相談 水曜(13時~15時30分) ケアセンター 問同相談所 ☎7159-4970
- おやこあんしん相談(電話相談可) 月~金曜(9時~16時) 子ども家庭課 問おやこあんしんダイヤル ☎7158-1710
- 子ども家庭悩みごと相談 月~金曜(9時~16時) 家庭児童相談室 問同相談室 ☎7158-4144
- 障害者就労相談(予約制) 月~金曜、第4日曜(9時~17時) 障害者就労支援センター 問同センター ☎7155-6421
- 幼児教育相談 月・火・木曜(9時~14時) 問幼児教育支援センター ☎7154-8781

- 教育相談 月~金曜(9時~16時30分) ※第3水曜を除く 教育研究企画室 問教育相談室 ☎7150-8390
- 青少年相談 月~金曜、第3土曜(9時30分~16時30分)※第3水曜を除く 青少年指導センター 問同センター相談室 ☎7158-7830
- 心の相談(予約制) 10日・21日(13時30分~16時30分) 心の相談室 問障害者支援課 ☎7150-6081
- こどもの発達相談(予約制) 月~金曜、第3土曜(9時~16時) 児童発達支援センターつばさ内療育相談室 問療育相談室 ☎7154-4844
- 酒害相談

- 25日(18時30分~20時30分) 江戸川台福祉会館 問流山断酒新生活会 ☎7192-8577
- 年金相談(予約制) 11日(9時30分~15時30分) 市民相談室※先着8人 問保険年金課 ☎7150-6110
- わが家の耐震相談・無料診断 月~金曜(9時~16時) 昭和56年以前建築の木造住宅対象 問建築住宅課 ☎7150-6088
- マンション管理士派遣相談(予約制) 皆さんのもとに出向きます。 問建築住宅課 ☎7150-6088 ID1001911
- 外国人相談 月・水・金曜(10時~16時) 国際理解サポートセンター(江戸川台駅前庁舎3階) 問同センター ☎7128-6007 ID1008962